

# 第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会） 福法倫が斬る！？「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

テーマ：『手術適応だが家族から同意が得られない?! 本人の意思決定能力は?』  
～病院は? 支援者は? どうするべき??～

講師：沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授／社会福祉士 玉木 千賀子 氏  
ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏  
琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

○日時：令和8年6月30日（火） 午後7時00分～9時00分

○場所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：51名（医師6名、看護師7名、MSW7名、薬剤師7名、  
社会福祉士4名、ケアマネジャー・ケアプランナー11名、  
リハビリ2名、精神保健福祉士1名、その他6名



司会：安里 千文 氏

【目的】 困難事例を多角的に学び、複雑な問題に直面したときの対処能力を向上させる。  
また、困難事例との出会いで新たな経験を得ることで、学びを深め自己成長を目指す。  
【方法】 事例+問い、グループワーク（事例検討 ⇒ 多職種それぞれの視点から意見交換）

**サマリー** 今回の研修会には51名が参加し、45名（回収率88%）からアンケート回答を得た。グループワークでは、97.8%の参加者が意見交換を行うことができたと回答し、多くの参加者が活発な意見交換を行えたことがうかがえた。一方で、「テーマが難しかった」「事例の情報量が少なかった」といった意見もあり、意思決定支援の難しさを改めて考える機会となった。自由記述では、「多職種の視点や考え方を知ることができた」「本人の意思を尊重することの大切さを再認識した」「明日からの実践に活かしたい」といった意見が多く寄せられた。また、講師からの福祉・法律・倫理の各視点を踏まえた解説についても高い評価が得られた。研修会全体としては、「現場で起こり得る事例を通して学ぶことができた」「継続して開催してほしい」といった声が多く、実践的な事例検討型研修へのニーズの高さが確認された。

【講師】  
沖縄大学 福祉文化学科 教授  
社会福祉士  
玉木 千賀子 氏



【講師】  
ゆいま～る法律事務所  
弁護士  
寺田 明弘 氏



【講師】  
琉球大学病院 地域・国際医療部  
臨床倫理士  
金城 隆展 氏



全体風景



グループワーク



グループワーク発表



福法倫が斬る! 「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

日時：令和8年6月30日（火） 19時00分～21時00分

場所：那覇市医師会・4階ホール

テーマ：『手術適応だが家族から同意が得られない?! 本人の意思決定能力は??

～ 病院は? 支援者は? どうするべき?? ～ 』

講師：玉木 千賀子 氏（社会福祉士）、寺田 明弘 氏（弁護士）、金城 隆展 氏（臨床倫理士）

参加者：51名（医師6名、看護師7名、MSW7名、社会福祉士4名、精神保健福祉士1名、

ケアマネジャー・ケアプランナー11名、薬剤師7名、リハビリ2名、その他6名）

アンケート回答者：45名（回収率88%）

1. 経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	2	4%
1～5年未満	9	20%
6～10年未満	11	24%
11～20年未満	11	24%
21～30年未満	9	20%
31年以上	2	4%
無回答	1	2%
総計	45	100%

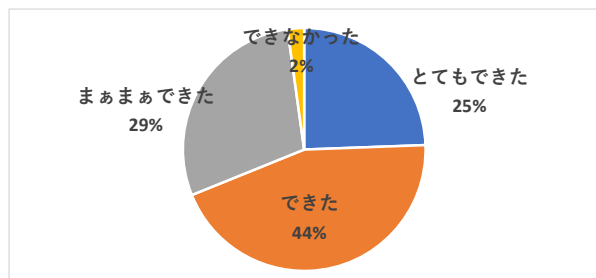
2. 職種の内訳

職種	人数	割合
医師	6	13%
歯科医師	0	0%
看護師	6	13%
保健師	0	0%
薬剤師	6	13%
栄養士	0	0%
MSW	5	11%
ケアマネジャー・ケアプランナー	10	22%
リハビリ	1	2%
社会福祉士	5	11%
介護職（ヘルパー等）	0	0%
歯科衛生士	0	0%
その他*	6	13%
総計	45	100%

\*その他（認知症地域支援推進員、精神保健福祉士、終身サポート事業、入居相談員、事務）

3. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	11	25%
できた	20	44%
まあまあできた	13	29%
できなかった	1	2%
総計	45	100%



## 福法倫が斬る! 「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

### \*グループワークに関するご意見・ご感想等がありましたら、お聞かせください。

- ・多職種と意見交換をして、いろいろな指摘が聞けて面白かった。
- ・新たな視点や知識を増やすことができた。
- ・テーマに沿った事例が難しく、なかなか意見ができなかったが、その中でも皆さんの考えや意見等を話し合うことができたと思う。
- ・様々な職種からの意見が聞けた。意思決定支援について深く考えることができた。
- ・多職種の視点や意見が聞けたのが、今後の学びに繋がった。
- ・事例をもとに専門職で話ができ、学びになった。
- ・時には多職種で話をするのは、色々な意見が聞けて大事。
- ・自分にない視点・考え・立場からの意見を聞けて良かった。
- ・色々な職種で働かれている専門職の方々の視点が知れて、とても勉強になった。
- ・グループワークで皆さんの意見を聞くことができて良かった。
- ・病院のMSWがいたので、話がスムーズにできた。
- ・各専門職それぞれの分野からの目線で発表があり勉強になった。
- ・様々な職種の方がいたので、それぞれの立場での意見を聞くことができたり、それぞれの現場での現状を聞くことができたので、とても良かった。
- ・コミディカルの意見を色々と聞けて良かった。
- ・医師や看護師、MSWの貴重な意見がとても参考になった。
- ・薬局内では議題や問題にならないことを一緒に考え、教えてもらうことができ、とても勉強になった。
- ・どの部署、関係者も一生懸命だと感動した。
- ・本人の意思決定の尊重、どんな時でも本人・利用者本位で進めていくことを再確認できた。
- ・議題は難しかったが、考えることの大切さを学べた。
- ・話し合うテーマが難しく、質問の意図と合っているか不安だったが、色々と話し合えて良い機会になった。
- ・多職種それぞれの仕事の内容があまりに未知で、勉強しなくてはいけない。本人の意思がこれほど大事だということを改めて考えさせられた。
- ・それぞれの立場から話し、想いを伝える形で答え（のようなもの）が出てきた時、自分が考えつかなかったことに感銘を受けた。
- ・活発な意見交換があり、良いグループワークだった。時間設定を長めにして、2回の議論で良いと思う。
- ・ワーク②は情報が少なく難しいと感じた。
- ・遠慮していたわけではないが、考えを言葉にするのが難しかった。
- ・遅れてきたので、所属や名前が分からなかった。名札があるといい。

## 福法倫が斬る! 「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

### 4. 3名の講師へのご意見・ご感想等ありましたら、お聞かせください。

- ・聞きやすく、ワクワクする内容だった。
- ・ハッと気づかされる指導に学びました。
- ・先生方からの話を聞いたときに、今現場でやっている支援を立ち止まって考える機会になった。ありがとうございました。
- ・“本人の意思が1番大事”何度も研修で学んでいるはずなのに難しい。本人の希望は一貫していても判断能力がない場合は、どうしたらいいのか・・・悩みは永遠です。
- ・本人の意思決定について難しさと大切さを各専門分野の立場から教えていただき、ありがとうございました。
- ・ご教授いただいた内容がすごくハッとさせられて勉強になった。
- ・「理想と現実のギャップ、理想を現実にする難しさがある」大切だと感じる。参考になる意見が聞けて大満足です。明日から活かそう。
- ・「思考停止しない」という言葉にハッとさせられた。繰り返し意思を確認する、変えてもいいという、ゆとりを出していきたい。久しぶりに参加して刺激となった。
- ・本人の意思の優位性を忘れないこと。キーパーソンは日頃よく意思疎通している人がなり得ること。思考停止しないこと。勉強になった。
- ・先生方それぞれの見方が違って、色んな視点を学ぶことができて良かった。
- ・具体的な事例を通して教えていただき、ありがとうございました。
- ・分かりやすい解説で勉強になった。
- ・素晴らしいコメントをありがとうございました。
- ・それぞれの立場からの見解がとても面白く勉強になった。
- ・それぞれの専門からの指摘を現場に持ち帰りたい。
- ・それぞれ異なる専門から同じ事例への意見を聞くことがないので、色々なアプローチ方法を知ることができた。
- ・思いつかない視点もあり、今一度考えさせられた。
- ・「本人が自分らしい選択ができる環境を整える」いつも違う視点の意見を深くいただいている。
- ・いつも原点に戻らせてくれる機会をありがとうございました。

### 5. 本研修会全体へのご意見・ご感想等がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・参加者が多く、医師も多く参加していて良かった。
- ・勉強になりました。新人ですが、色々なことの中に置いて考えていきたいと思いません。
- ・それぞれの立場の意見を聞くことができた。
- ・学びのため、今後も参加できるようにしたい。

## 福法倫が斬る! 「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

- ・ 3つの観点から1つのテーマや事例について考えることで、議論の土台がつくられたと思う。
- ・ 初めて参加させていただき、とても活発な意見交換ができて楽しかった。
- ・ 雰囲気も良く、ディスカッションしやすかった。
- ・ グループワークの目的が明確で取り組みやすかった。
- ・ 意思決定支援の重要性について理解が出来た。
- ・ このような研修会で、普段聞けない意見が聞けたので、とても良かった。
- ・ いつも様々な視点の話を聞くことができるのはいいと思う。そして自分に戻って何をするか。
- ・ まず患者さんの意思を確認できるようにしていきたいと思った。
- ・ 理想と現実のギャップを埋めていきたいと思った。
- ・ 考えながらも勉強になる研修会だった。定期開催されればいいと思った。
- ・ 現場で起こっているケースを取り上げてくださり、ありがとうございました。
- ・ 医療・介護ではないが、参加させていただきありがとうございます。

### 6. 本研修で取り上げて欲しい困難事例がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・ 食事が摂れなくなっていく人のケアなど。
- ・ ネタは多い方だと思うので、欲しかったらお声掛けください。
- ・ 他の困難症例での検討会もしてほしい。
- ・ 成年後見人を付ける際、資料を準備するのが非常に困難な状況で相談できる場があるとありがたい。